

December
12月31日

独立した人間になる

(株)ガイアックス社長兼CEO
上田 祐司

みなさんが自分の人生の目標を設定し、人生を設計し、生きがいを持って日々を精一杯生きていくためには、「自分の人生を絶対に自分が選択する人間」になることが重要です。つまり、周りに左右されない「意思のある独立した人間」になることです。

過去の日本においては、多くの会社が「いかに社員の依存度を高め、一人では生きていけない人間に変えていくか」「会社から退職しないようにさせるか」ということに注力してきました。信じられないことですが、本当のことです。しかし、独立している人間というのは、なにも起業している人間のことを指すわけではありません。周りに左右されず、自分の意思で、自分の未来を創ることのできる人間のことです。つまりは、いかなる状況においても自らの可能性を最大限に発揮して、道を切り開くことのできる人のことです。

今、会社に期待をしている、会社に自分の人生を任せている、そんな会社員の方が日本には多くいます。そのように感じていらつしゃるみなさんは、戦後の右肩上がりの社会の中で育った悪しき習慣に、既に染まってしまっている状態であり、これからの時代のあるべきビジネスパーソン像から考えると、明らかに間違っています。その感覚こそが「環境依存度が高まっている状態」なのです。

重要なのは、自分の周りの環境に安定を求めるのではなく、環境はすべて変化するものだとして、自分自身の中に安定を求めることです。そのために、会社の中だけで通じる実力ではなく、社会で活躍できる実力をつけていくことが大切なのです。